

# いりよの ひろば

Vol.  
**200**  
2013.1.25

■1面 腹圧性尿失禁について

■2面 愛仁会  
健康センターだより  
Q&A

■3面 地域医療連携  
「いしが城谷クリニック」

■4面 MRI装置が2台になりました  
庭園ギャラリー ほか

## 腹圧性 尿失禁 について

泌尿器科

右梅 貴信



尿失禁は大きく切迫性尿失禁、反射性尿失禁、溢流性尿失禁、腹圧性尿失禁、機能性尿失禁に分類されます。その中で腹圧性尿失禁はおなかに力が入ったときに尿もれしてしまう病気で、女性にみられる尿もれの原因のひとつです。女性の正常な身体では、おなかに強い力（腹圧）がかかっても、骨盤底筋群が膀胱・尿道を支えているため尿道の締めりを保持することができ、尿が漏れることはありません。腹圧性尿失禁はこの骨盤底筋群が産後や肥満により弱なったり、傷んだりすることによって、尿道の締めり保持することができなくなり、尿漏れを起こす病気です。

【本来の膀胱】



骨盤底筋



せき しゃみ 腹圧



◆**症状**  
次のような強い腹圧がかかるような動作をしたとき、尿が漏れてしまいます。

- ・坂道や階段を昇り降りする。特に降りるとき。
- ・重い物を持ち上げる。
- ・咳やくしゃみをする。
- ・走る、テニスやゴルフなどのスポーツをする。

◆**診断**

問診で腹圧性尿失禁が疑われたら、パッドテスト、ストレストテストを行い、失禁の程度を確認します。また骨盤底筋群の緩みの程度を確認するために膀胱造影を行います。

① **パッドテスト**

パッドの重さを測定し着用し、500 mlの水を飲み、15分間ほど安静にします。その後、階段の上り下りを1階分行ってから、30分間ほどの歩行を行ないます。

② **ストレストテスト**

さらに、15分以内で、①椅子に座る ↓ 立ち上がる動作(10回)、②強く咳き込む(10回)、③同じ場所で走り回る(1分間)、④床のものを、腰をかがめて拾う動作(5回)、⑤流水で手を洗う(1分間)、の5つの動作を行ないます。パッドを外して重さを量り、最初に量った重さを引くと、テスト中に漏れた量がわかります。判定基準は以下の通りです。

- 2.0グラム以下…正常
- 2.1～5.0グラム…軽度
- 5.1～10.0グラム…中程度
- 10.1～50.0グラム…高度
- 50.1グラム…きわめて重症

③ **チエーン膀胱造影**

尿道よりチエーンを挿入し、その後造影剤を膀胱内に注入しレントゲン撮影を行います。膀胱頸部と尿道の位置関係を腹圧の有無で変化するか確認します。

◆**治療**

腹圧性尿失禁の治療の中心は、「骨盤底筋体操」です。緩んでしまった骨盤底筋群を鍛えて、臓器が下がるのを防ぎ、尿道や肛門を締める力や

2面に続く

コントロールする力をつけることで、尿漏れを防ぐ方法です。

薬による治療では、尿道を引き締めるはたらきがある薬(β受容体刺激薬)などを用います。

手術には、尿道を吊り上げる方法(尿道スリング手術)があります。尿道直下の膈前壁と両側大腿の付け根の内側に小さい切開をおき、その間に尿道を支持するためのメッシュのテープを挿入する手術です。このテープが途中で閉鎖孔(Obturator foramen)を経由するためTrans-obturator tapeと名付けられています。以前は、腹圧性尿失禁に対するメッシュを用いたものではTVT(Tension-free Vaginal Tape)手術が行われていましたが、この手術では腸管穿刺や大血管の損傷など重大な合併症がわずかに起こることが報告されたため、TOT手術が考案されました。TOT手術では前述の重大な合併症はまず起こらないと考えられますが、一般的には5〜10%程度の方に術後排尿困難が生じるとされており、一時的な自己導尿などの処置や、テープの調節の再手術が必要となる場合があります。また、異物の埋め込み手術になりますので、感染を起こしたような場合にもテープを除去するための再手術が必要になる可能性もあります。

この手術による体への負担はかなり小さく、創も膈壁と左右の大腿に小さいものが1か所ずつで痛みも軽いので、通常は手術翌日に歩行・食事は開始でき、尿道カテーテルも抜去でき、術後特に問題なければ2〜3日で退院できます。高槻病院泌尿器科で手術可能ですので、ご相談下さい。



尿道を支えている筋肉



テープ

テープで弱った筋肉を補強する

■スリング手術■



愛仁会健康センターだより

3Fリラクゼーションフロア 冬の特別キャンペーン開催中!

愛仁会総合健康センター 3階にありますリラクゼーションフロアでは、冬の特別キャンペーンを開催しています。冬の寒い時期や年明けにたまった首と肩の疲れを集中的にケアして、すっきりと新しい年を過ごしませんか? ストレスの解消にも効果的です。

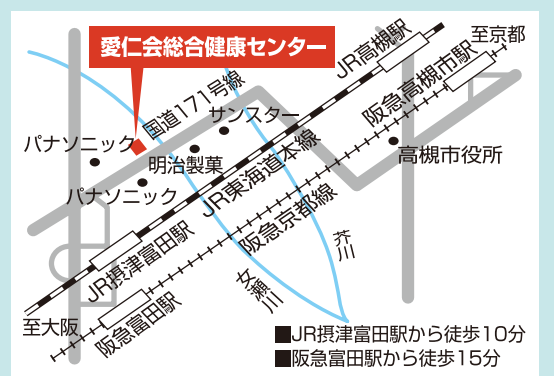
また、キャンペーン期間中、人間ドックご利用のお客様に限り全コース半額です。

◆首・肩集中スッキリケア 15分 500円(予約制)

- ・中国式足つぼでもご利用いただけます。
- ・ご利用のお客様には次回30分以上のコースで使える10分延長券をプレゼントします!

愛仁会総合健康センター ☎072-692-9281 [http://www.ajinkai.or.jp/k\\_center](http://www.ajinkai.or.jp/k_center)

キャンペーン期間: 12/1(土)~1/31(月) 営業時間 平日10:30~18:00 土曜 10:30~17:00



ご意見箱 Q&A

Q MR I 検査についての提案

私は、初めてMRI検査を受け、長く息をひそめておくことを含めて、自身がMRI検査が苦手だとわかりました。そういった苦手な者からの提案です。

■検査指示が聞き取りにくいです

息を止める・動かないことが苦手だと、検査を受ける方も緊張し、焦る状況の中で、検査指示が足元から聞き取りにくく感じ、指示通りにできないという悪循環に陥りやすいと思いました。指示が聞き取りやすくなるようにできますか?

■ヘッドフォンについてのリクエスト

- ・手を固定された状況でいきなりヘッドフォンをつけられ驚きを感じましたので、声かけをしてもらえればありがたいです。
- ・つけられたヘッドフォンが微妙にずれて気になりました。しっかりつけるなら、患者本人につけさせるか、またはずれがないかの確認をお願いしたいと思いました。

40代 男性

A 貴重なご意見ありがとうございます。

ご指摘の2点につき、当院では以下のように対応していきます。

■指示が聞き取りにくいことへの対応

- ①ヘッドフォンの音量を適正になるよう調節します。
- ②検査担当技師は、検査指示の声が患者さまに聞こえているか確認を行います。

■ヘッドフォンについての対応

- ①今後ヘッドフォン装着の際はお声かけを徹底します。
- ②ヘッドフォン装着時のずれや、その他の不具合がないか確認を徹底します。

以上の対応策で今後取り組んで参りますので、よろしくお願ひいたします。





いしが城谷クリニック  
院長 城谷知彦  
副院長 城谷敬子

専門分野にとらわれず  
患者さまの  
どんな悩みにも応えられる  
クリニックを目指して

## 開院の経緯

当院は70年以上も前に産婦人科の石賀医院として副院長(城谷敬子)の祖父が開院いたしました。その後、副院長の父が継承し産婦人科としての規模を大きくしていきましました。平成17年には副院長が内科を併診するようになりました。今回、建物を新しくするにあたり私(城谷知彦)も診療に加わり、「いしが城谷クリニック」と名称を改め、診療科も内科、呼吸器内科、循環器内科、アレルギー科、小児科として平成24年4月に開院しました。

今までは産婦人科であったため対象者が女性に限られていたが、「いしが城谷クリニック」では赤ちゃんからお年寄りまですべての方々を対象とした地域の家庭医として、どんな疾患でも相談できる患者さまにとって使い勝手のいいクリニックを目指すことを理念にしております。

## 専門分野について

### 院長(城谷知彦)

高槻病院では気管支喘息をはじめ呼吸器疾患の専門医として診療に携わってきました。しかし、その前に勤務していた市立病院では循環器疾患や消化器疾患を含め、内科疾患すべての診療を行っていました。心臓カテーテル検査やペースメーカー植込み、胃カメラでの止血処置や胃瘻造設なども行っていました。

その経歴をベースに「いしが城谷クリニック」では、専門分野のみならず、全ての疾患に対応できる気持ちで診療に臨んでおります。現に、心エコーや腹部エコーも当院にて施行しており、将来的には胃カメラの導入も考えています。そのように、内科に関しては何れのないような体制での診療を目指しております。

### 副院長(城谷敬子)

もともとは消化器疾患を中心とした内科医として基幹病院での研修、診療を行ってきました。現在は、そのような内科診療に加え小児科診療、更年期障害やメンタル障害などに対して漢方診療やカウンセリング、コーチングなどの統合医療も提供しています。一般的な診療で良好

な結果の出ない方々に対して、少しでも力になりたいとの思いで行き着いたのが統合医療です。これからの種々の治療を取り入れ、診療の幅を広げていきたいと考えています。また、禁煙治療に対しても精力的に取り組んでおり、多数の患者さまの禁煙サポートを行っています。

## クリニックの特徴

もともと産婦人科であった経緯もあり、女性の患者さまが多いという特徴があります。

そのため、以前から待合室には音楽が流れ、緑の植物を沢山備え、日替わりのハーブティーを提供するなど、女性にとって居心地のいい空間を作るよう努めてきました。その流れは新しく開院した後にも引き継がれています。

また、病院や診療所に足を踏み入れた途端に気が重くなり病気が悪化する、とおっしゃる患者さまは女性、男性を問わず沢山おられます。その気持ちを少しでも和らげ、リラックスして来院していただけるようにとの、思いからも継続しました。

今では、男性や年輩の方々も来院され受付をされた後に、ほとんどの方がその日のハーブティーを片手に診療までの待ち時間を過ごしておられます。このようなおもてなしの気持ちちは、当院で提供するすべての診療につながっています。一般的な西洋医療だけでコントロールがで



きない方々への統合医療的な関わりは、少しでも患者さまの役に立てるツールがあるならば、それを提供したいという思いから始まったものです。

現在、運動療法やカウンセリング、グルーブ療法、食事療法、アロマセラピーなどを統合医療的観点から提供しております。例えば食事療法ですが、食事療法は種々の観点からの指導を行っています。

一般的栄養学のエビデンスに基づいた栄養指導はもちろんのこと、その人の体質に合った食物を薬膳の観点から指導するカウンセリングなども行っています。これからも統合医療的アプローチはますます広げていきたいと思っています。

現在、循環器クリニックや消化器クリニックなど専門に特化したクリニックが多い傾向にあります。当院では赤ちゃんからお年寄りまですべての地域の方々に広く診療していきたいと考えています。

その他、二人とも小学校や保育園の校医や園医であり、また、地域の産業医として会社の検診に出向くなどの活動もしています。

## 高槻病院への要望

時間外でも連絡をすれば受け入れてもらえるのでとても助かっています。何科であっても受け入れてできるように努力してもらっています。困ったときに頼りになる存在です。

これからも引き続き、緊急患者さまの受け入れの連携をスムーズに行っていたら、お願いしたいと思っています。

知彦先生、敬子先生、お忙しい中ありがとうございました。地域の家庭医という立場から、赤ちゃんからお年寄りまで、すべての患者さまを人として大切にしておられるように感じました。また、新築されたクリニックは明るく、待合室では、外が見えるカウンター席で待ち時間をハーブティーを飲みながらリラックスして過ごされている患者さまの姿が印象に残りました。

今後も先生のご要望にお応えできるよう医療の連携を充実していく努力を行っていきますので、よろしくお願致します。

## いしが城谷クリニック

〒567-0883  
大阪府茨木市大手町12-3  
TEL.072-622-3003

【診療内容】内科、呼吸器内科、循環器内科、アレルギー科、小児科

【診療時間】午前9時～12時 午後5時～7時

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○	×

休診日／土曜午後・日曜・祝日



# MRI装置が2台体制になります

放射線科 奥田 悟

これまで当院ではフィリップス社製の1.5テスラMRI装置1台が稼動しておりました。しかし、年々MRI検査に対する需要が増加し、今では検査の予約を頂いてから検査を受けて頂くまで2週間から3週間お待ち頂いているのが現状です。

現在建築を進めている新病院では、1.5テスラMRI装置と3テスラMRI装置をそれぞれ1台ずつ導入する予定ですが、導入までに1年半以上かかるため、現在の検査待ち日数の短縮に向け、移動型のMRI装置を導入することにいたしました。この装置はトレーラー車のコンテナ内にMRI装置が設置されているもので、検査室などのスペースがない場

合や、装置の入れ替えなどの間、一時的に使用するための装置です。

しかし移動型とはいえ東芝製の1.5テスラMRI装置が搭載されており、検査には十分な精度が確保されています。設置場所は現在稼動しているMRI装置の西側駐車スペースです。受付や待合室はこれまでと変わりません。

これからも地域の皆様に出来るだけ早く検査を受けて頂けるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。



## 庭園ギャラリー

あけましておめでとうございます。皆さまの新年はいかがお過ごしでしょうか？今年の干支である「巳」は、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われ、「起こる、始まる、定まる」などの意味があるそうです。新たな気持ちで何かを始めてみようという気持ちになる巳年の始まりですね。

11月は11月8日の「いい歯」の日にちなみ、大きなワニくんがきれいに歯を磨いてもらっている姿でかわいらしく歯磨の大切さを私達に教えてくれました。80歳まで自分の歯で、今ある歯を大切にしたいと思いました。12月のクリスマスは病院の廊下に温かく華やかな気持ちを私達に届けてくれました。

皆さまにこの庭園を通じて、たくさんの人との温かな気持ちのプレゼントを交換できるような一年になればと、今年も心をこめて作品を届けていきたいと思ひます。



▲写真は1月のギャラリー

看護部広報委員会 佐藤 裕美

## INFORMATION

### 糖尿病教室 | 毎週金曜日 午後3時～

- 1月25日(金) 『糖尿病の検査について』  
検査科 8F第2会議室
- 2月 8日(金) 『糖尿病薬について』  
薬剤科 8F第4会議室
- 2月15日(金) 『糖尿病の合併症とは』  
船曳医師 アイワホール
- 2月22日(金) 『運動療法の正しいやり方』  
理学療法士 アイワホール
- 3月 1日(金) 『糖尿病と骨粗鬆症』  
陳医師 アイワホール
- 3月 8日(金) 『日常生活の注意点』  
看護師 8F第2会議室
- 3月15日(金) 『食品交換表について』  
栄養士 8F第2会議室

※2/1、3/22はよもぎの会の為休講

## いりょうのひろばが 新しくなりました

「いりょうのひろば」はこの度創刊200号を迎えることができました。みなさまのご愛読に応え、より見やすくわかりやすい紙面を目指し今号よりレイアウトを一部変更いたします。今後ともよろしくお願ひします。

### ■高槻病院の理念 「患者さまの満足する医療」

#### ■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の可否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

#### ■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。